

冬山・春山登山の実態調査の結果

I 目的

平成29年3月27日に栃木県那須町で雪崩が発生し、登山訓練に参加していた高校生等に大きな被害が発生したことを受け、スポーツ庁では、再発防止を徹底する観点から、高校生等の冬山・春山登山の実態調査を実施した。

II 調査対象

- (1) 都道府県・指定都市教育委員会及び都道府県私立学校主管部局
- (2) 高等学校（中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部を含む）及び高等専門学校

III 調査時期

平成29年3月31日～平成29年4月21日

IV 注意点

本調査においては、「冬山・春山登山」を冬から春にかけて主に雪上で実施する活動（登山、講習会等）とし、また、登山部、山岳部、ワンダーフォーゲル部等の名称を問わず、登山を行う部活動や同好会は、全て「登山部等」に含まれるものとして整理した。

V 結果

1. 都道府県・指定都市教育委員会及び都道府県私立学校主管部局に関する結果

[市区町村教育委員会及び高等学校等の周知状況について]

○問 1-(1)

平成28年11月28日に「冬山登山の事故防止について」の通知をスポーツ庁より発出いたしましたが、その通知を域内の市区町村教育委員会や高等学校等に周知しましたか。

- ①周知した
- ②周知していない

○問 1-(2)

問 1-(1)で「①周知した」と回答した場合、どのように周知しましたか。

- ①国の通知の内容のみ周知した
 - ②独自の内容を付け加えて周知した
- 「②独自の内容を付け加えて周知した」と回答した場合、具体的な内容を記載してください。

○問 1-(3)

問 1-(1)で「②周知していない」と回答した場合、周知しなかった理由を記載してください。

- ①域内の高等学校等に登山部等がない
 - ②通知を知らなかった
 - ③その他
- 「③その他」の場合、具体的な理由を記載してください。

問 1-(1)

	所管数	①周知した		②周知していない	
		数	割合	数	割合
都道府県教育委員会	47	47	(100%)	0	(0%)
指定都市教育委員会	19 (※)	19	(100%)	0	(0%)
私立学校主管部局	47	40	(85.11%)	7	(14.89%)
計	113	106	(93.81%)	7	(6.19%)

(※)所管する高等学校等がない相模原市を除く、以下同じ。

問 1-(2)

	①と回答した数	① 国の通知の内容のみ周知した		② 独自の内容を付け加えて周知した	
		数	割合	数	割合
都道府県教育委員会	47	39	(82.98%)	8	(17.02%)
指定都市教育委員会	19	18	(94.74%)	1	(5.26%)
私立学校主管部局	40	40	(100%)	0	(0%)
計	106	97	(91.51%)	9	(8.49%)

問 1-(3)

	②と回答した数	① 域内の高等学校等に登山部等がない		② 通知を知らなかった	
		数	割合	数	割合
都道府県教育委員会	0	0	(0%)	0	(0%)
指定都市教育委員会	0	0	(0%)	0	(0%)
私立学校主管部局	7	0	(0%)	7	(100%)
計	7	0	(0%)	7	(100%)

[平成28年度における域内の高等学校等の冬山・春山登山の実施状況について]

○問2-(1)

平成28年度における域内の高等学校等の冬山・春山登山の実施状況について教えてください。
 ※域内で実施されなかったものであっても、域内の高等学校等が参加又は主催した行事があれば、該当するものとして回答してください。

- ①域内の高等学校等が参加又は主催した行事はなかった (本調査以前より把握していた)
- ②域内の高等学校等が参加又は主催した行事はなかった (本調査により把握した)
- ③域内の高等学校等が参加又は主催した行事があった (本調査以前より把握していた)
- ④域内の高等学校等が参加又は主催した行事があった (本調査により把握した)

○問2-(2)

問2-(1)で③又は④と回答した場合、主催者を教えてください。(複数回答可)

- ①高体連(都道府県・ブロック)
- ②都道府県の山岳団体
- ③高等学校等
- ④その他
 「④その他」の場合、具体的に記載してください。

○問2-(3)

問2-(1)で③又は④と回答した場合、高校生等以下について、原則として冬山登山を行わないように指導している中で、冬山・春山登山が実施された理由を教えてください。(複数回答可)

- ①十分な安全対策をとったため
- ②伝統的な行事であるため
- ③当該行事は「春山」で実施していると理解しているため
 「③」と回答した場合、主催者が春山と判断する基準について、記載してください。
- ④その他
 「④」の場合、具体的な理由を記載してください。

○問2-(4)

問2-(3)「①十分な安全対策をとったため」と回答した場合、安全対策等として講じた取組内容を教えてください。(複数回答可)

- ①すべての参加者の保護者の了解の上で行っている
- ②指導者は冬山・春山登山について十分な知識と技術を有する
- ③特に冬山・春山登山に必要な装備を携行している
- ④実施個所の安全が確認され、気象等の状況変化にも対応できる計画が作成
- ⑤実施内容を基礎的訓練の範囲にとどめている

問2-(1)

	所管数	① 行事はなかった (本調査以前より把握)		② 行事はなかった (本調査により把握)		③ 行事があった (本調査以前より把握)		④ 行事があった (本調査により把握)	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
都道府県教育委員会	47	10	(21.28%)	5	(10.64%)	27	(57.45%)	5	(10.64%)
指定都市教育委員会	19	16	(84.21%)	3	(15.79%)	0	(0%)	0	(0%)
私立学校主管部局	47	3	(6.38%)	21	(44.68%)	1	(2.13%)	22	(46.81%)
計	113	29	(25.66%)	29	(25.66%)	28	(24.78%)	27	(23.89%)

問2-(2) 複数回答

	③又は④と回答した数	① 高体連 (都道府県・ブロック)		② 都道府県の 山岳団体		③ 高等学校等		④ その他	
都道府県教育委員会	32	19	(59.38%)	1	(3.13%)	21	(65.63%)	2	(6.25%)
指定都市教育委員会	0	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
私立学校主管部局	23	10	(43.48%)	1	(4.35%)	22	(95.65%)	1	(4.35%)
計	55	29	(52.73%)	2	(3.64%)	43	(78.18%)	3	(5.45%)

問2-(3) 複数回答

	③又は④と回答した数	① 十分な安全対策をとったため		② 伝統的な行事であるため		当該行事は「春山」で ③実施していると理解しているため		④ その他(※)	
都道府県教育委員会	32	19	(59.38%)	7	(21.88%)	15	(46.88%)	11	(34.38%)
指定都市教育委員会	0	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
私立学校主管部局	23	16	(69.57%)	13	(56.52%)	8	(34.78%)	8	(34.78%)
計	55	35	(63.64%)	20	(36.36%)	23	(41.82%)	19	(34.55%)

(※)「その他」は、基礎的訓練の範囲であることや各学校の判断など



問2-(3)

	③と回答した数	時期で判断		積雪の量・ 状態で判断		場所で判断	
都道府県教育委員会	15	10	(66.67%)	8	(53.33%)	4	(26.67%)
指定都市教育委員会	0	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
私立学校主管課	8	5	(62.50%)	5	(62.50%)	3	(37.50%)
計	23	15	(65.22%)	13	(56.52%)	7	(30.43%)

問2-(4) 複数回答

	①と 回答した数	すべての参加者の ① 保護者の了解の上 で行っている	指導者は冬山・春山登山に ② ついて十分な知識と技術を 有している	特に冬山・春山登山に ③ 必要な装備を行っている (雪崩ビーコン、アイゼン等)	実施場所の安全が確認され、 ④ 気象等の状況変化にも対応 できる計画が作成されている	実施内容を基礎的 ⑤ 訓練の範囲にとど めている
都道府県教育委員会	19	15 (78.95%)	14 (73.68%)	7 (36.84%)	16 (84.21%)	9 (47.37%)
指定都市教育委員会	0	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
私立学校主管部局	16	16 (100%)	11 (68.75%)	11 (68.75%)	15 (93.75%)	9 (56.25%)
計	35	31 (88.57%)	25 (71.43%)	18 (51.43%)	31 (88.57%)	18 (51.43%)



問2-(4)

	③と 回答した数	アイゼン (軽アイゼン含む)	スノーシュー かんじき	ピッケル	シャベル スコップ
都道府県教育委員会	7	5 (71.43%)	4 (57.14%)	1 (14.29%)	4 (57.14%)
指定都市教育委員会	0	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
私立学校主管課	11	9 (81.82%)	4 (36.36%)	4 (36.36%)	3 (27.27%)
計	18	14 (77.78%)	8 (44.44%)	5 (27.78%)	7 (38.89%)

	プローブ	ビーコン	スノーソー	ザイル ロープ	無線機	GPS
都道府県教育委員会	1 (14.29%)	1 (14.29%)	0 (0%)	3 (42.86%)	1 (14.29%)	3 (42.86%)
指定都市教育委員会	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
私立学校主管課	1 (9.09%)	2 (18.18%)	3 (27.27%)	5 (45.45%)	2 (18.18%)	2 (18.18%)
計	2 (11.11%)	3 (16.67%)	3 (16.67%)	8 (44.44%)	3 (16.67%)	5 (27.78%)

【市区町村教育委員会及び高等学校等の登山の実施状況把握について】

○問3-(1)

域内の高等学校等の登山（冬山・春山に限らない）の実施について、把握していますか。

- ①把握している
- ②把握していない

○問3-(2)

問3-(1)で「①把握している」と回答した場合、どのような手続きによって把握していますか。

- ①都道府県（指定都市）による許可制又は審査制としている
- ②都道府県（指定都市）に設置された審査会等において審査を行っている
- ③都道府県（指定都市）への届出を義務付けている
- ④その他
「④その他」の場合、具体的な手続きを記載してください。

問3-(1)

	所管数	①把握している		②把握していない	
		数	割合	数	割合
都道府県教育委員会	47	25	(53.19%)	22	(46.81%)
指定都市教育委員会	19	14	(73.68%)	5	(26.32%)
私立学校主管部局	47	4	(8.51%)	43	(91.49%)
計	113	43	(38.05%)	70	(61.95%)

問3-(2)

	①と 回答した数	都道府県（指定都市）に ①による許可制又は審査制 としている		都道府県（指定都市）に ②設置された審査会等に おいて審査を行っている		都道府県（指定都市） ③への届出を義務付け ている		④その他(※)	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
都道府県教育委員会	25	1	(4%)	3	(12%)	16	(64%)	5	(20%)
指定都市教育委員会	14	0	(0%)	0	(0%)	14	(100.00%)	0	(0%)
私立学校主管部局	4	0	(0%)	0	(0%)	3	(75%)	1	(25%)
計	43	1	(2.33%)	3	(6.98%)	33	(76.74%)	6	(13.95%)

(※)「その他」は、高体連を通して把握、登山が行われていないことを把握など

[平成28年度の登山（冬山・春山に限らない）の安全対策について]

○問4-(1)
貴都道府県（指定都市）では、平成28年度に登山（冬山・春山に限らない）の安全対策を講じましたか。

①安全対策を講じた
②安全対策を講じなかった

○問4-(2)
問4-(1)で「①安全対策を講じた」と回答した場合、安全対策として講じた取組内容を教えてください。（複数回答可）

①指導者（顧問等）への研修会等の実施
②参加者（生徒）への事前講習会等の実施
③登山審査会等の登山計画の事前審査
④パンフレット等による安全対策の徹底に関する周知活動
⑤その他
「⑤その他」の場合、具体的な対策を記載してください。

問4-(1)

	所管数	① 安全対策を講じた		②安全対策を講じなかった	
都道府県教育委員会	47	35	(74.47%)	12	(25.53%)
指定都市教育委員会	19	9	(47.37%)	10	(52.63%)
私立学校主管部局	47	13	(27.66%)	34	(72.34%)
計	113	57	(50.44%)	56	(49.56%)

問4-(2) 複数回答

	①と回答した数	指導者(顧問等) ①への研修会等の実施	参加者(生徒) ②への事前講習会等の実施	登山審査会等 ③の登山計画の事前審査	パンフレット等に ④による安全対策の徹底に関する周知活動	⑤その他
都道府県教育委員会	35	16 (45.71%)	8 (23%)	10 (28.57%)	32 (91.43%)	2 (5.71%)
指定都市教育委員会	9	0 (0%)	1 (11.11%)	0 (0%)	5 (55.56%)	3 (33.33%)
私立学校主管部局	13	1 (7.69%)	1 (7.69%)	2 (15.38%)	12 (92.31%)	0 (0%)
計	57	17 (29.82%)	10 (17.54%)	12 (21.05%)	49 (85.96%)	5 (8.77%)

[登山（冬山・春山に限らない）に当たっての安全基準及び留意事項等について]

○問5

貴都道府県（指定都市）では、登山（冬山・春山に限らない）に当たっての安全基準や留意事項等がありますか。

- ①安全基準や留意事項等がある
- ②安全基準や留意事項等はない

問5

	所管数	① 安全基準や留意事項等がある		② 安全基準や留意事項等はない	
		数	(%)	数	(%)
都道府県教育委員会	47	19	(40.43%)	28	(59.57%)
指定都市教育委員会	19	2	(10.53%)	17	(89.47%)
私立学校主管部局	47	8	(17.02%)	39	(82.98%)
計	113	29	(25.66%)	84	(74.34%)

2. 高等学校及び高等専門学校に関する結果

[スポーツ庁からの通知確認状況について]

○問1

平成28年11月28日に「冬山登山の事故防止について」の通知をスポーツ庁より発出いたしました。その通知を確認していたか、教えてください。

- ①内容を確認していた
- ②通知があることは知っていたが、内容を確認していなかった
- ③通知があることを知らなかった

問1

	学校数	①内容を確認していた		通知があることは知っていたが、内容を確認していなかった。		③通知があることを知らなかった	
		数	(%)	数	(%)	数	(%)
公立	4,332	3,559	(82.16%)	448	(10.34%)	325	(7.50%)
私立	1,407	898	(63.82%)	260	(18.48%)	249	(17.70%)
国立	64	50	(78.13%)	5	(7.81%)	9	(14.06%)
株式	16	5	(31.25%)	1	(6.25%)	10	(62.50%)
高専	57	54	(94.74%)	1	(1.75%)	2	(3.51%)
計	5,876	4,566	(77.71%)	715	(12.17%)	595	(10.13%)

[登山部等の有無について]

○問2

貴校には、登山部等がありますか。

- ①登山部等がある
- ②登山部等はない

問2

	学校数	①登山部等がある		②登山部等はない	
		数	(%)	数	(%)
公立	4,332	796	(18.37%)	3,536	(81.63%)
私立	1,407	216	(15.35%)	1,191	(84.65%)
国立	64	5	(7.81%)	59	(92.19%)
株式	16	0	(0%)	16	(100%)
高専	57	16	(28.07%)	41	(71.93%)
計	5,876	1,033	(17.58%)	4,843	(82.42%)

[高等学校等の冬山・春山登山の実施状況について]

○問3-(1)

貴校の冬山・春山登山の実施状況について、教えてください。(複数回答可)

※平成28年度の実施状況について回答してください。

- ①冬山・春山登山は行われなかった
- ②登山部等の活動として、自校で実施した
- ③登山部等の活動として、高体連(都道府県・ブロック)が主催する行事に参加した
- ④登山部等の活動として、都道府県の山岳団体が主催する行事に参加した
- ⑤学校の行事として実施した
- ⑥その他
「⑥その他」の場合、具体的に記載してください。

○問3-(2)

問3-(1)で「②～⑤」と回答した場合、現地での貴校の責任者を教えてください。

- ①登山部等の顧問
- ②校長
- ③教頭
- ④①～③以外の教員
- ⑤その他
「⑤その他」の場合、具体的に記載してください。

○問3-(3)

問3-(1)で②～⑤と回答した場合、高校生等以下について、原則として冬山登山を行わないように指導している中で、冬山・春山登山が実施された理由を教えてください。(複数回答可)

- ①十分な安全対策をとったため
- ②伝統的な行事であるため
- ③当該行事は「春山」で実施していると理解しているため
「③」と回答した場合、主催者が春山と判断する基準について、記載してください。
- ④その他
「④」の場合、具体的な理由を記載してください。

○問3-(4)

問3-(3)「①十分な安全対策をとったため」と回答した場合、安全対策等として講じた取組内容を教えてください。(複数回答可)

- ①すべての参加者の保護者の了解の上で行っている
- ②指導者は冬山・春山登山について十分な知識と技術を有する
- ③特に冬山・春山登山に必要な装備を携行している(雪崩ビーコン、アイゼン等)
③の場合、該当する具体的な装備を記載してください。
- ④実施個所の安全が確認され、気象等の状況変化にも対応できる計画が作成されている
- ⑤実施内容を基礎的訓練の範囲にとどめている
⑤の場合、具体的な対策を記載してください。

問3- (1) 複数回答

	学校数	① 冬山・春山登山は行われなかった		② 登山部等の活動として、自校で実施した		③ 登山部等の活動として、高体連(都道府県・ブロック)が主催する行事に参加した		④ 登山部等の活動として、都道府県の山岳団体が主催する行事に参加した		⑤ 学校の行事として実施した	
		数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)
公立	4,332	4,029	(93.01%)	211	(4.87%)	164	(3.79%)	10	(0.23%)	6	(0.14%)
私立	1,407	1,313	(93.32%)	67	(4.76%)	22	(1.56%)	2	(0.14%)	18	(1.28%)
国立	64	62	(96.88%)	2	(3.13%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
株式	16	15	(93.75%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	1	(6.25%)
高専	57	55	(96.49%)	2	(3.51%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
計	5,876	5,474	(93.16%)	282	(4.80%)	186	(3.17%)	12	(0.20%)	25	(0.43%)

問3- (2) 複数回答

	②~⑤と回答した数	① 登山部等の顧問		② 校長		③ 教頭		④ ①~③以外の教員		⑤ その他	
		数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)
公立	303	297	(98.02%)	6	(1.98%)	2	(0.66%)	6	(1.98%)	4	(1.32%)
私立	94	75	(79.79%)	7	(7.45%)	4	(4.26%)	12	(12.77%)	0	(0%)
国立	2	2	(100%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
株式	1	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	1	(50%)	0	(0%)
高専	2	2	(100%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
計	402	376	(93.53%)	13	(3.23%)	6	(1.49%)	19	(4.73%)	4	(1.00%)

問3- (3) 複数回答

	②~⑤と回答した数	① 十分な安全対策をとったため		② 伝統的な行事であるため		③ 当該行事は「春山」で実施していると理解しているため		④ その他(※)	
		数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)
公立	303	243	(80.20%)	84	(27.72%)	107	(35.31%)	61	(20.13%)
私立	94	66	(70.21%)	29	(30.85%)	23	(24.47%)	27	(28.72%)
国立	2	2	(100%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
株式	1	0	(0%)	0	(0%)	1	(50%)	0	(0%)
高専	2	0	(0%)	0	(0%)	1	(50%)	2	(100%)
計	402	311	(77.36%)	113	(28.11%)	132	(32.84%)	90	(22.39%)

(※)「その他」は、低山など安全な場所で実施、基礎的な訓練の範囲など



問3- (3)

	③と回答した数	時期で判断		積雪の量・状態で判断		場所で判断		専門家の意見		その他	
		数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)
公立	107	63	(58.88%)	52	(48.60%)	17	(15.89%)	2	(1.87%)	2	(1.87%)
私立	23	17	(73.91%)	6	(26.09%)	3	(13.04%)	0	(0%)	0	(0.00%)
国立	0	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
株式	1	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
高専	1	0	(0%)	1	(100%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
計	132	80	(60.61%)	59	(44.70%)	20	(15.15%)	2	(1.52%)	2	(1.52%)

問3-(4) 複数回答

	①と 回答した数	すべての参加者の ①保護者の了解の上 で行っている		指導者は冬山・春山登山に ②ついて十分な知識と技術を 有している		特に冬山・春山登山に ③必要な装備携行している (雪崩ビーコン、アイゼン等)		実施場所の安全が確認され、 ④気象等の状況変化にも対応 できる計画が作成されている		実施内容を基礎的 ⑤訓練の範囲にとど めている	
公立	243	235	(96.71%)	194	(79.84%)	117	(48.15%)	219	(90.12%)	135	(55.56%)
私立	66	63	(95.45%)	35	(53.03%)	33	(50.00%)	59	(89.39%)	30	(45.45%)
国立	2	1	(50%)	1	(50%)	1	(50%)	1	(50%)	1	(50%)
株式	0	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
高専	0	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
計	311	299	(96.14%)	230	(73.95%)	151	(48.55%)	279	(89.71%)	166	(53.38%)



問3-(4)

	③と 回答した数	アイゼン (軽アイゼン含む)		スノーシュー かんじき		ピッケル		シャベル スコップ	
公立	117	77	(65.81%)	49	(41.88%)	41	(35.04%)	41	(35.04%)
私立	33	27	(81.82%)	9	(27.27%)	13	(39.39%)	10	(30.30%)
国立	1	1	(100%)	0	(0.00%)	1	(100%)	0	(0%)
株式	0	0	(0%)	0	(0.00%)	0	(0%)	0	(0%)
高専	0	0	(0%)	0	(0.00%)	0	(0%)	0	(0%)
計	151	105	(69.54%)	58	(38.41%)	55	(36.42%)	51	(33.77%)

	プローブ		ビーコン		スノーソー		ザイル ロープ		無線機		GPS	
公立	13	(11.11%)	6	(5.13%)	7	(5.98%)	13	(11.11%)	18	(15.38%)	15	(12.82%)
私立	5	(15.15%)	5	(15.15%)	4	(12.12%)	10	(30.30%)	4	(12.12%)	2	(6.06%)
国立	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
株式	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
高専	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)	0	(0%)
計	18	(12%)	11	(7.28%)	11	(7.28%)	23	(15.23%)	22	(14.57%)	17	(11.26%)

[平成28年度の登山（冬山・春山に限らない）の安全対策について]

○問4-(1)

貴校では、平成28年度に登山（冬山・春山に限らない）の安全対策を講じましたか。

- ①登山部等がなく、学校行事でも登山を行わないため、安全対策を講じる必要がなかった
- ②安全対策を講じた
- ③安全対策を講じなかった

○問4-(2)

問4-(1)で「②安全対策を講じた」と回答した場合、安全対策として講じた取組内容を教えてください。（複数回答可）

- ①参加者（顧問等）への研修会等の受講
- ②参加者（生徒）への事前講習会等の受講
- ③登山審査会等の登山計画の事前審査
- ④その他
「④その他」の場合、具体的な対策を記載してください。

問4-(1)

	学校数	登山部等がなく、学校行事でも ① 登山を行わないため、安全対策 を講じる必要がなかった		② 安全対策を講じた		③ 安全対策を講じなかった	
		数	(%)	数	(%)	数	(%)
公立	4,332	3,435	(79.29%)	869	(20.06%)	28	(0.65%)
私立	1,407	1,095	(77.83%)	253	(17.98%)	59	(4.19%)
国立	64	55	(85.94%)	9	(14.06%)	0	(0%)
株式	16	15	(93.75%)	1	(6.25%)	0	(0%)
高専	57	41	(71.93%)	12	(21.05%)	4	(7.02%)
計	5,876	4,641	(78.98%)	1,144	(19.47%)	91	(1.55%)

問4-(2) 複数回答

	②と 回答した数	指導者(顧問等) ① への研修会等の 受講		参加者(生徒) ② への事前講習 会等の受講		登山審査会等 ③ の登山計画の 事前審査		④ その他(※)	
		数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)
公立	869	402	(46.26%)	490	(56.39%)	195	(22.44%)	356	(40.97%)
私立	253	75	(29.64%)	123	(48.62%)	18	(7.11%)	138	(54.55%)
国立	9	0	(0%)	3	(33.33%)	1	(11.11%)	5	(55.56%)
株式	1	0	(0%)	1	(100%)	0	(0%)	1	(100%)
高専	12	3	(25%)	5	(41.67%)	1	(8.33%)	6	(50%)
計	1,144	480	(41.96%)	622	(54.37%)	215	(18.79%)	506	(44.23%)

(※)「その他」は、登山ルートの下見、登山計画書の提出、外部指導者等の協力など

冬山・春山登山の実態調査の結果（県内高等学校）

I 調査対象 121校

- ・県立高等学校81校
- ・特別支援学校18校
- ・私立高等学校22校

II スポーツ庁からの通知確認状況について

【問1】平成28年11月28日に「冬山登山の事故防止について」の通知をスポーツ庁より発出いたしました。その通知を確認していたか、教えてください。

- ①内容を確認していた 101
- ②通知があることは知っていたが、内容を確認していなかった 15
- ③通知があることを知らなかった 5

III 登山部等の有無について

【問2】貴校には、登山部等がありますか。

- ①登山部等がある 26
- ②登山部等はない 95

IV 高等学校等の冬山・春山登山の実施状況について

【問3(1)】貴校の冬山・春山登山の実施状況について、教えてください。（複数回答可）

※平成28年度の実施状況について回答してください。

- ①冬山・春山登山は行われなかった 104
- ②登山部等の活動として、自校で実施した 9
- ③登山部等の活動として、高体連（都道府県・ブロック）が主催する行事に参加した 5
- ④登山部等の活動として、都道府県の山岳団体が主催する行事に参加した 0
- ⑤学校の行事として実施した 0
- ⑥その他 5

- ・ 中信地区高等学校安全登山研究会に参加した。（2）
- ・ 2月下旬、ヘブンスそのはらスキー場よりスノーシューをはいて萬岳荘まで散策をした。
- ・ 冬山は行わない。春山は、いわゆる登山ではなく、4月に近郊の里山に入る程度で実施している。
- ・ 「雪上」で実施する活動の範囲やレベルがわかりにくい。また、「主に雪上で実施する活動」の意図も解釈しにくく、回答しにくい。

【問3(2)】問3(1)で②～⑤と回答した場合、現地での貴校の責任者を教えてください。

- ①登山部等の顧問 14
- ②校長 1
- ③教頭 0
- ④①～③以外の教員 1
- ⑤その他 0

【問3(3)】問3(1)で②～⑤と回答した場合、高校生等以下について、原則として冬山登山を行わないように指導している中で、冬山・春山登山が実施された理由を教えてください。

(複数回答可)

- ①十分な安全対策をとったため 10
- ②伝統的な行事であるため 0
- ③当該行事は「春山」で実施していると理解しているため 1

「③」と回答した場合、主催者が春山と判断する基準について、記載してください。 **無記入**

- ④その他 5

- ・春休み中、3月末の標高の低い積雪量の少ない山であるから。(日帰りで実施。車道が山頂付近まで有り、2月には車両の運行もなされていた。)
- ・冬季または積雪期ではあっても、いわゆる「里山」に属する標高2,000m未満の山域で行っている。下伊那地区の山域では、特に近年では、北アルプス等に比べて積雪量が少なく、雪崩の危険がないため。
- ・登山そのものを目的とする行事ではなく、雪崩を学習するための行事だから。
- ・県山岳協会の研修会への参加、国立登山研究所からの助言をいただくとともに、生徒と顧問による現地状況の確認を行っている。
- ・雪上での全ての行動が禁止であるとは解釈しておらず、地形や天候を考慮して最低限必要な雪上での行動(歩行技術、滑落停止、アイゼンなどの装着)を身につけるために行っている。これらの技術は、6月～7月の2,000m以上の山域では、残雪があるため必修と考えているためである。

【問3(4)】問3(3)「①十分な安全対策をとったため」と回答した場合、安全対策等として講じた取組内容を教えてください。(複数回答可)

- ①すべての参加者の保護者の了解の上で行っている 9
- ②指導者は冬山・春山登山について十分な知識と技術を有する 8
- ③特に冬山・春山登山に必要な装備を携行している(雪崩ビーコン、アイゼン等) 2

「③」の場合、該当する具体的な装備を記載してください。

- ・ビーコン ・アイゼン ・ピッケル ・プローブ ・かんじき ・無線 ・目印用テープ(布)

- ④実施個所の安全が確認され、気象等の状況変化にも対応できる計画が作成されている 9

- ⑤実施内容を基礎的訓練の範囲にとどめている 14

「⑤」の場合、具体的な対策を記載してください。

- ・スノーシューによる雪上歩行を目的としているので、比較的平坦なコースのみとし、急傾斜地は利用しないよう計画している。
- ・標高 2,000m 以下で、標高差 400m～500m の範囲での行動である。滑落の危険、雪崩の危険のない範囲において、アイゼン装着時の歩行、滑落停止、ワカンやスノーシューの装着と歩行など日帰りの範囲で実施。
- ・15cm ほどの積雪の上で、雪上歩行を中心に練習を行った。(2)
- ・無記入 (9)

V 平成28年度の登山（冬山・春山に限らない）の安全対策について

【問4(1)】貴校では、平成28年度に登山（冬山・春山に限らない）の安全対策を講じましたか。

- ①登山部等がなく、学校行事でも登山を行わないため、安全対策を講じる必要がなかった 83
- ②安全対策を講じた 26
- ③安全対策を講じなかった 2

【問4(2)】問4(1)で「②安全対策を講じた」と回答した場合、安全対策として講じた取組内容を教えてください。(複数回答可)

- ①参加者（顧問等）への研修会等の受講 16
- ②参加者（生徒）への事前講習会等の受講 13
- ③登山審査会等の登山計画の事前審査 2
- ④その他 13

- ・現地の下見を必ず行っている。
- ・簡易デジタル無線局を開局し、登山行動中の連絡体制を整えた。
- ・5月下旬から6月にかけて残雪等の影響のない山での登山を2回実施。部活顧問が作成した登山計画について学校長が安全確認のうえ、保護者にも周知し承諾を得て実施した。
- ・登山計画書の提出と事前の現地下見。
- ・登山計画書の作成、事前学習（持ち物チェックを含む）、可能な限り顧問の下見登山。
- ・顧問、生徒間で安全について事前学習。
- ・保護者の参加承諾書を取っている。
- ・複数顧問の目で登山計画を確認、天候確認及びエスケープ対策を常に計画している。また、生徒のレベルに応じて隊列を組み、必ず顧問が付き無線機での連絡を常習化させている。
- ・必要な装備を携行している。(GPS ナビ)
- ・顧問複数名による引率と登山の専門知識をもつコーチの帯同。管理職との連絡の徹底。
- ・山岳ガイドをつけて実施している。
- ・無記入 (2)